

「2025 年度筑波大学大学院体育学学位プログラム 修士論文抄録」作成要領

1. 書式およびページ数

「2.書式詳細」に従うこととし、その枚数は、A4 版 3 枚以上 4 枚以内とする。

原稿の作成にあたっては添付した「修士論文抄録作成例」を参照すること。なお、MS-Word のひな形を体育学学位 PWEB site よりダウンロードできるようにするので、必ずそれを用いて作成すること。

2. 書式詳細

1) 本文

「目的（緒言、はじめに等）、方法（材料と方法等）、結果、考察及び必要に応じて結論」あるいは「目的（緒言、はじめに等）、研究 1・・・、研究 2・・・、総合考察」など、各領域の修士研究論文の章構成に応じて記載する。参考文献は巻末に一括で掲載する。参考文献の記載方法については、「体育科学系紀要」に準拠する。

2) 図表

用紙内の適切な場所に直接印字する。

3) 文字について（フォントとサイズ）

【和文で執筆されている場合】

- (1) 「和文タイトル」「和文サブタイトル」は『明朝体，18 ポイント』を用い、原稿の中央に配置（センタリング）する。
- (2) 「氏名（和文）」は、『ゴシック体，14 ポイント』を用い、姓と名の間を半角あけ、センタリングする。
- (3) 「所属学位 P（和文）」は、『明朝体，10 ポイント』を用い、センタリングする。
- (4) 「指導教員名（和文）」は、『明朝体，10 ポイント』を用い、「指導教員」と「指導教員氏名」の間に半角をあけ、かつ、姓と名の間を半角スペースあけて記し、その全てをセンタリングする。主指導教員（実質の指導教員）と研究指導教員が異なる場合は、「主指導教員氏名 研究指導教員氏名」の順に全角スペースをあけて記す。
- (5) 「欧文タイトル」「欧文サブタイトル」は、『Times あるいは Times New Roman，10 point, Bold』を使用し、センタリングする。最初の一文字のみ大文字、後は固有名詞以外小文字とする。
- (6) 「欧文氏名」は、『Times あるいは Times New Roman，10.5 point, Bold』を使用して、センタリングする。Given name を先に記し、Given name の最初の一文字と FAMILY NAME の全てを大文字とする。
- (7) 「欧文抄録」は、約 200 語程度までとし、『Times あるいは Times New Roman，10 point, Bold』を用い、左右に 10 mm インデントを設定し、両端揃えで書く。
- (8) 「本文」は、『明朝体，10 ポイント』を用い、論文抄録見本の指示に従って二段組みで記載する。太文字等の修飾文字を用いてはならない。ただし節タイトルは『ゴシック体，10 ポイント』とし、【 】ではさむ。
- (9) 「図表の説明文」は、和文の場合には、『ゴシック体，9 ポイント』を用いる。図のタイトルは図の下部、表のタイトルは表の上部に記載する。

【英文で執筆されている場合】

- (1) 「英文タイトル」「英文サブタイトル」は『Times あるいは Times New Roman，18 point』を用い、センタリングする。
- (2) 「氏名（英文）」は、『Arial，14 point』を用い、姓と名の間を半角あけ、センタリングする。Given name を先に記し、Given name の最初の一文字、FAMILY NAME の全てを

大文字とする。

- (3)「所属学位 P (英文)」は、『Times あるいは Times New Roman, 10 point』を用い、センタリングする。
- (4)「指導教員名 (英文)」は、『Times あるいは Times New Roman, 10 point』を用い、「Academic Supervisor」と「指導教員氏名 (英文)」の間に「:」(コロン) と半角スペースを設けて記し、その全てをセンタリングする。主指導教員(実質の指導教員)と研究指導教員が異なる場合は、「Academic Supervisors: 主指導教員氏名 (英文) and 研究指導教員氏名 (英文)」の順に記す。Given name を先に記し、Given name の最初の一文字と FAMILY NAME の全てを大文字とする。
- (5)「Abstract」は、左右に 10 mm インデントを設定し、両端揃えで『Times あるいは Times New Roman, 10point, Bold』を用い、約 200 語程度で書く。
- (6)「本文」は、『Times あるいは Times New Roman, 10 point』を用い、論文抄録見本の指示に従って二段組みで記載する。太文字等の修飾文字を用いてはならない。ただし節タイトルは『Arial, 10 point, Bold』とする。
- (7)「図表の説明文」は、『Arial, 10 point』を用いる。図のタイトルは図の下部、表のタイトルは表の上部に記載する。

3. 原稿提出時の要領

1) 学生本人が次の手順で原稿を提出する。

- (1)「修士論文抄録」は必ず一度は紙に印刷して確認すること。
- (2)提出前に主指導教員のチェックを受けること。
- (3)「修士論文抄録」および「修士論文抄録提出時の確認書」を印刷し、事前に主指導教員の確認と署名を得たうえで、紙媒体で 2026 年 1 月 30 日(金) 9:00~12:00 の時間内に体育系棟 B (B323/B307) で受付担当教員のチェックを受けること。
- (4)「修士論文抄録」、「修士論文抄録提出時の確認書」を別々に PDF ファイルに変換し、両方(2 つ)の PDF ファイルを添付して、受付担当教員に下記期限までに電子メールで提出すること。
- (5)受付担当教員から「受領」のメールを受理すること。

※ 様式・書式に誤りがあった場合、受付担当教員は誤りの内容を記したメールをする。
学生は原稿を修正後、受領メールを受け取るまでやり取りする。

2)「修士論文抄録」及び「修士論文抄録提出時の確認書」のファイル名の付け方は以下の通りとする。

■「修士論文抄録」・・・学籍番号_氏名_抄録.pdf

(例) 20*****_筑波太郎_抄録.pdf

■「修士論文抄録提出時の確認書」・・・学籍番号_氏名_確認書.pdf

(例) 20*****_筑波太郎_確認書.pdf

4. 提出期限

2026 年 2 月 4 日(水) までに、受付担当教員から「受領」のメールを受け取ること。

5. 提出先(受付担当教員)

【体育スポーツ学分野】雨宮 怜 amemiya.rei.km@u.tsukuba.ac.jp

【健康体力学分野】佐渡夏紀 sado.natsuki.gm@u.tsukuba.ac.jp

【コーチング学分野】角川隆明 tsunokawa.takaaki.ke@u.tsukuba.ac.jp

6. 一般的注意事項

- ・提出前に、抄録を含めた全文について指導教員の確認を受けておくこと。
- ・書式に関する修正を求められる場合があるので、“s*****@u.tsukuba.ac.jp”へ送付されるメールを確認できるようにしておくこと。

(体育学学位プログラム研究促進委員会、2025 年 12 月)